

URの魅力が盛りだくさん！「UR賃貸住宅」新TV-CM

URの楽しい取り組み & 快適な住環境を 吉岡里帆さん・千葉雄大さんが紹介

UR賃貸住宅 新TV-CM「あたらしい暮らし次々」篇

2021年4月8日（木）から全国で放映開始

独立行政法人都市再生機構（UR）は、引き続きUR賃貸住宅のイメージキャラクターに、女優の吉岡里帆さんと俳優の千葉雄大さんを起用した新TV-CM「あたらしい暮らし次々」篇を、令和3（2021）年4月8日（木）より全国で放映開始いたします。

最新作では「URであるガール」「URであるボーイ」としてイメージキャラクターを務める吉岡里帆さんと千葉雄大さんが、URが進めているさまざまな取り組みや、UR賃貸住宅の管理が行き届いている様子を紹介します。

生活環境の変化に対応するURの“あたらしい暮らし”に向けた取り組みを、吉岡さんと千葉さんのテンポの良いやりとりとともに楽しみください。



新TV-CM「あたらしい暮らし次々」篇より

■新TV-CM「あたらしい暮らし次々」篇 ストーリー

とあるURへとやってきた先輩・吉岡里帆さんと後輩・千葉雄大さん。「世の中大きく変わりましたね」と言う千葉さんに対し、吉岡さんが「URもなのよ！」と答えます。次の瞬間、千葉さんはURの敷地内で開催されている「マルシェ」と「キッチンカー」を発見。美味しそうな食材や料理を手にはしゃぎすると、吉岡さんも「暮らしの変化に応じていくのがURなの！」とアピールします。さらには、千葉さんがテレワークが行われている集会所に飛び込み、仕事中のサラリーマンに「テレワーク中であーる」と注意を受けてしまうシーンも。その後もUR内を巡る吉岡さんと千葉さんは、敷地内を掃除する「クリーンメイト」や、管理サービス事務所にいる「ゆあ～メイト」と出会います。ラストは、吉岡さんが千葉さんに話しかけようとする、いつの間にか千葉さんは女の子と「あっち向いてホイ」に夢中に。そのほのぼのとした様子に、吉岡さんは心の中で「これも大切なくらしであーる」と言うのでした。



■CMの見どころ

◇吉岡さん・千葉さんと一緒にURを散歩

今回の新TV-CMはURが進めている“あたらしい暮らし”に向けた取り組みや、管理の行き届いた住み心地の良さを紹介するストーリーとなっており、視聴者の皆さんも吉岡さん、千葉さんとともに、URの魅力を次々と発見できる作品となっています。

また、今回のCMではURの住人たちも「であーる」というセリフを言っています。吉岡さんと千葉さんのセリフでお馴染みの「URであーる」の「であーる」を普段使いしている住人を見て、びっくりしている様子の2人の表情にご注目ください。

■撮影エピソード

◇息ぴったりの演技で魅せる吉岡さんと千葉さん

吉岡さんと千葉さんのテンポの良いやりとりが印象的なURのTV-CMですが、監督の「OK！」の一声がかかるまで、演技の細かい部分まで、綿密に微調整を行いながら撮影しています。今回のTV-CMもカット数が多く、テンポ感の良い演技が求められる作品となっていますが、吉岡さんと千葉さんの演技のタイミングがピタッとハマり、終始スムーズに撮影が進みました。休憩中には、二人が演技について打ち合わせをしている姿が見られたりと、回を重ねるごとに吉岡さんと千葉さんの演技がぴったり合っている様子が印象的でした。

◇あっち向いてホイ！撮影秘話

CMの中で、千葉さんが女の子と「あっち向いてホイ」をするシーンがありますが、そのシーンの撮影が終わったあとも、二人は真剣に「あっち向いてホイ」のバトルを繰り返していました。楽しそうに遊ぶ女の子の笑顔と、一緒になってはしゃいでいる千葉さんの姿を見て、吉岡さんは「ほっこりしました」と撮影後に語っていました。

また、これまでのシリーズでは、千葉さんの天真爛漫な行動に吉岡さんが突っ込みを入れるというパターンが定番でしたが、唐突に女の子と「あっち向いてホイ」をし出す千葉さんに対し、今回の吉岡さんは突っ込みを入れるのではなく、その微笑ましい様子を温かく見守るシーンで終わっています。これまでのシリーズとは違った新鮮な演出となっており、吉岡さんの優しい人柄が溢れるあたたかい表情を見られるストーリーとなっています。

■吉岡里帆さんインタビュー

—— 今回のCMのみどころは？

今回は、マルシェがあったりとか、キッチンカーがあったりとか、URって実はこんな工夫がありますよ、という部分がすごくストーリーの中に入っていて、今まであんまり見せていなかった一面が出ているのはすごくいいなと思いました。時代の変化と人々のニーズに合わせて、みなさんに喜んでいただけるようなURの取り組みをCMを通して感じました。

—— 今回紹介したURの取り組みについて

前回はリモートワークにフォーカスしたCMだったんですけど、今回はおうちでの時間を過ごすことが増えた方が多いというのあって、なかなか外に出られないときに、自分の住んでいる場所の敷地内に楽しみがあるということの重要性をすごく感じて頂けると思います。家からちょっと出てキッチンカーがあるなんて本当にいいなと思いました。

■千葉雄大さんインタビュー

—— 今回のCMのみどころは？

相談に乗ってくれる「ゆあ～メイト」さんであったりとか、敷地内をきれいにしてくださる「クリーンメイト」さんとか、コミュニケーションをとったり、安心して暮らせる環境をURは整えているというのが表現されたCMになったんじゃないかなと思います。あと、僕たちがいつも言っている「URである」の「である」を、僕たち以外の人が初めて言うってところが、また新しいところだと思うので是非見ていただきたいですし、もう浸透していると思うんですけど、皆さんも「である」を楽しんで使っていただけたらいいのではないかなと思うのである！

—— 今回紹介したURの取り組みについて

おうちで仕事をしている方も増えてきたと思うんですけど、僕とかも家でずっと台本を読んでいたりとなかなか煮詰まることとかがあるので、皆さんもパソコンに向かってずっと仕事をやっているとか集中力が切れそうなきもあると思うんですけど、そういう時に集会所テレワークのような場所があれば、気分転換ができて、より集中力を高めて仕事の効率が上がるんじゃないかと思いました。

■新TV-CM「あたらしい暮らし次々」篇(30秒) ストーリーボード



千葉さん：
世の中大きく
変わりましたね～



子供たち：
そうじのおじさん！
クリーンメイト
おかえりである



吉岡さん：
URなものよ！
千葉さん：
あ！マルシェだ！



吉岡さん・千葉さん：
である！？



千葉さん：
新鮮なお野菜！



千葉さん：
ここは？



千葉さん：
(クンクン)



吉岡さん：
気軽に相談できるの！
あれ？



千葉さん：
あ！キッチンカー！



女の子：
あっちむいて、ホイ！
千葉さん：
あちゃ～



千葉さん：
うれしいですね！



吉岡さん：
これも大切なくらしである



吉岡さん：
くらしの変化に
応えていくのが



吉岡さん・千葉さん：
あたらしいくらし、
はじまってる。



吉岡さん：
URなの！



吉岡さん・千葉さん：
URである♪



千葉さん：
へ～
サラリーマン：
テレワーク中である

■出演者プロフィール

◇吉岡 里帆 <RIHO YOSHIOKA>

1993年1月15日生まれ。京都府出身。

2015年公開『マンゴーと赤い車椅子』で映画デビュー。同年度下半期放送のNHK連続テレビ小説『あさが来た』で注目を集めると、2018年には『きみが心に棲みついた』で連続ドラマに初主演を果たす。

2020年には第43回日本アカデミー賞 新人俳優賞(『見えない目撃者』『パラレルワールド・ラブストーリー』)を受賞。現在、東京・本多劇場他で上演の舞台『白昼夢』に出演中。映画『ゾッキ』が全国公開中。

待機作に4月8日(木)よりスタートするドラマ『レンアイ漫画家』(CX)、4月18日(日)よりスタートするドラマ『華麗なる一族』(WOWOW)が控える。

◇千葉 雄大 <YUDAI CHIBA>

1989年3月9日、宮城県生まれ。

2010年『天装戦隊ゴセイジャー』(テレビ朝日)の主演に抜擢され、役者として活動を始める。以降、CMやドラマ、映画に多数出演。『高嶺の花』(日本テレビ)、『おっさんずラブ-in the sky-』(テレビ朝日)、『40万キロかなたの恋』(テレビ東京)。映画『帝一の國』(‘17)、『人間失格 太宰治と3人の女たち』(‘19)、『スマホを落とすだけなのに 囚われの殺人鬼』(‘20)などに出演。映画『殿、利息でござる!』で第40回日本アカデミー賞・新人俳優賞を受賞。今年はミュージカル・ゴシック『ポーの一族』で自身初のミュージカルに出演した。

待機作として前作に引き続き、日本語吹き替え版で主演を務める『ピーターラビット2/バーナバスの誘惑』、沖田修一監督作『子供はわかってあげない』が今年公開予定。主演を務めるドラマ『いいね!光源氏くん シーズン2』(NHK総合)が6月7日(月)スタート。日本テレビ系の音楽番組「MUSIC BLOOD」(金曜午後11:00)にレギュラー出演中。

■新TV-CM概要

タイトル : 新TV-CM「あたらしいらし次々」篇(30秒)
放映開始日 : 令和3(2021)年 4月8日(木)
放送地域 : 全国

■制作スタッフ

CD	: 福田崇	PL	: 佐藤大悟		
AD	: 高島新平	CP	: 中島康恵		
Pr.	: 高砂子哲也・若宮淳	PM	: 米田正人・早川すみれ		
演出	: 宮田孝三	撮影	: 翁長周平		
照明	: 重黒木誠	美術	: 吉田透		
スタイリスト	: 下山さつき(吉岡さん)／澤田美幸(千葉さん)				
ヘアメイク	: 池上豪(吉岡さん)／平山直樹(千葉さん)				
ミキサー	: 木野武	ONLINE	: 北嶋順	音楽	: 川村昌司

<本件に関するお問い合わせ先>

●UR都市機構

広報室 広報課 担当 輿水 田之畑 TEL:045-650-0887

住宅経営部 営業推進課 担当 新保 TEL:045-650-0718